

「青函付加料金」の導入について

平成28年3月16日
日本貨物鉄道株式会社

本年3月26日より開始となる青函トンネル区間における新幹線と貨物列車の共用走行に伴い、当社はEH800形式交流電気機関車の投入や機関区改修工事、駅基地整備、地上設備駅作業等、総額約160億円にのぼる設備投資を行います。

当社としては、この先例のない共用走行の安全性を最大限確保しつつ、北海道物流における鉄道貨物輸送へのご期待に応え、将来にわたりこれを維持・発展させていくため、下記のとおり「青函付加料金」を導入することといたしました。

「青函付加料金」の概要は以下のとおりです。

- 1. 対象貨物** 東北、関東、東海、関西、九州各支社管内発北海道支社管内着貨物、および北海道支社管内発東北、関東、東海、関西、九州各支社管内着貨物のすべて（割増・割引適用貨物を含む）
但し、危険品等で連絡運輸（東青森・函館貨物間）をご利用の貨物は除く
- 2. 金額** 1,000円（12ftコンテナ換算1個あたり）
〔12ftコンテナ：1,000円〕
〔20ftコンテナ：2,000円〕
〔31ftコンテナ：2,500円〕
※平成31年4月1日以降は、その後の状況に応じご案内させていただきます。
※上記金額には消費税は含まれません。
- 3. 実施時期** 平成28年4月1日
- 4. 約款類改正** 貨物運送約款および貨物運賃料金表に、本料金の記載を追加する改正を行います。